

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年10月11日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	飯塚市	代表者名	片峯 誠
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0948-22-5500
担当者役職	主任	担当者氏名	川畑 夏希
住所	820-8501 福岡県飯塚市新立岩5-5		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	東 富彦
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	具体的な活用事例やDXへの関連についてお話していただき、また本市のデータを活用された活用方法の案等もご紹介していただき、オープンデータへの職員の理解が進み、オープンデータへの見方も変わったと感じております。また、よくある質問をQ&Aでまとめていただき、ご紹介、解説いただくという形は分かりやすかったと思いました。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月6日	9時00分	16時00分	60	360
3-2. 派遣場所	会場名	飯塚市役所		最寄駅	-
	所在地	福岡県飯塚市新立岩5-5		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	60人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	庁内職員オープンデータの必要性、重要性について理解できていない。オープンデータの利活用が進んでおらず、利活用方法についても職員が認識できず、オープンデータに取り組む意義が理解できていない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員がオープンデータの基礎知識について理解する。行政がオープンデータを公開することに意義があり市民の生活がより良いものになること、またDXへの足掛かりになることを職員が理解し、積極的にオープンデータの公開や利活用に取り組むようになる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	オープンデータに関する研修。オープン運動について具体的な事例DXとの関連について基礎知識(オープンデータを公開する根拠法令、オープンデータの定義、意義、ライセンス、データ形式等)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	具体的な利活用方法について職員が理解できるようになった。受講した職員が基礎知識について知ることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	職員のオープンデータに関する基礎知識や必要性、重要性の意識の醸成。	
改善又は解決されなかった内容持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	多くの受講者は、オープンデータについて理解し、オープンデータへの見方が変革したと感じているが、一部受講者はまだ必要性、重要性、地方自治体に取り組む必要があると理解できていないと感じている。また、行政データのオープンデータ化の重要性は認識できたが、アンケート結果を見るとどこか他人事と感じている職員も少なくなく、各職員の業務に結び付けたオープンデータ化の推進も必要だと考える。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。分析は、上記の内容と同じ。アンケート結果を踏まえ、市民がデータ利活用しやすいよう、原課への公開方法や利活用について周知方法を見直す必要があると感じた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	公開するデータセット数の増加。利活用について事例の増加。積極的なデータセットの公開。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

午前



午後

